



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月6日

上場会社名 株式会社 大水  
コード番号 7538 URL <https://www.daisui.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 山橋 英一郎

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経営管理部長 (氏名) 山本 敬史

TEL 06-6131-5190

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	76,630	0.3	717	48.4	802	47.6	760	73.8
2023年3月期第3四半期	76,436	11.3	483		543		437	

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,127百万円 (97.0%) 2023年3月期第3四半期 572百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	56.54	
2023年3月期第3四半期	32.73	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	28,705	9,314	32.4
2023年3月期	22,488	8,232	36.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 9,314百万円 2023年3月期 8,232百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		5.00	5.00
2024年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	99,000	0.6	620	43.4	770	28.7	750	6.8	55.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2024年2月6日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	13,774,819 株	2023年3月期	13,774,819 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	285,154 株	2023年3月期	359,237 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	13,454,894 株	2023年3月期3Q	13,371,639 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
(収益認識関係) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症からの経済・社会活動の正常化が進み、景気は緩やかに回復に向かいました。旅行・外食などのサービス消費を中心に、個人消費は持ち直しております。また、訪日外国人数はコロナ禍前の水準になり、インバウンド需要も回復に向かっております。一方、資源・エネルギー価格の高騰や円安による物価の上昇、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、わが国の景気を下押しするリスクは存在しております。

当水産流通業界におきましては、訪日外国人数の増加や各種イベントの再開等により、外食を中心に消費は回復傾向になりました。しかし、販売環境については、天然魚の漁獲が低位で推移し加えて円安の影響で魚価高が続いており、生活様式の変化や物価上昇による消費者の生活防衛意識が高まっています。また中国による日本産水産物の禁輸措置が続いており、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、安全・安心な水産物を安定供給するという社会的使命を果たすべく、産地出荷者とのネットワークの強化等に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は766億30百万円（前年同期比0.3%増）となりました。損益面では、営業利益は7億17百万円（前年同期比48.4%増）、経常利益は8億2百万円（前年同期比47.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億60百万円（前年同期比73.8%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### （水産物販売事業）

水産物販売事業は、売上高については昨年から外食需要の回復傾向が続いており、市場部門は堅調に推移しました。鮮魚関係では、天然魚は水揚げが少なくサバ、タラ、スルメイカなどは低調に推移しましたが、養殖物を中心にブリ類、鮭鱒類の売上高が増加しました。塩冷関係では、カニの販売単価下落の影響により消費量は増加したものの売上高は減少しました。一方でチリメン、シラス等の干魚類は取扱数量が増加し売上高は前年を大きく上回りました。市場外部部門では、量販店をはじめとした小売業態等への販売は、消費者の節約志向の影響も見られましたが前年を上回る売上高となりました。輸入冷凍スリミは販売単価下落により販売数量は増加したものの、売上高は減少となりました。

損益面については、市場部門の販売が堅調に推移し粗利率の改善に努めたことや、輸出コスト等の減少により人件費等の増加を吸収したことで、セグメント利益は前年同期の実績を上回りました。その結果、売上高は764億55百万円（前年同期比0.2%増）となり、セグメント利益は8億18百万円（前年同期比39.7%増）となりました。

#### （冷蔵倉庫等事業）

冷蔵倉庫等事業は、保管料及び荷役作業収入の増加により売上高が2億13百万円（前年同期比16.1%増）となり、セグメント利益は22百万円（前年同期はセグメント損失0百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて62億16百万円増加し、287億5百万円となりました。これは受取手形及び売掛金が58億2百万円、投資有価証券が5億56百万円増加したこと等によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて51億34百万円増加し、193億90百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が41億78百万円、短期借入金が7億円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて10億82百万円増加し、93億14百万円となりました。これは利益剰余金が6億93百万円増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績見通しにつきましては、2023年5月12日付の「2023年3月期 決算短信」にて公表いたしました予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2024年2月6日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,906	3,012
受取手形及び売掛金	8,353	14,156
有価証券	28	—
商品及び製品	5,681	5,392
未収消費税等	5	—
その他	212	374
貸倒引当金	△71	△123
流動資産合計	17,115	22,812
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	755	728
土地	1,723	1,723
その他（純額）	192	167
有形固定資産合計	2,670	2,619
無形固定資産		
	69	84
投資その他の資産		
投資有価証券	2,370	2,927
長期貸付金	348	342
破産更生債権等	239	238
固定化営業債権	988	953
その他	101	132
貸倒引当金	△1,415	△1,406
投資その他の資産合計	2,633	3,189
固定資産合計	5,373	5,893
資産合計	22,488	28,705

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,602	10,780
短期借入金	2,650	3,350
1年内返済予定の長期借入金	250	250
未払金	388	555
未払法人税等	35	38
賞与引当金	152	44
その他	424	405
流動負債合計	10,503	15,425
固定負債		
社債	600	600
長期借入金	600	600
繰延税金負債	239	444
再評価に係る繰延税金負債	276	276
役員退職慰労引当金	78	87
退職給付に係る負債	1,467	1,466
その他	489	490
固定負債合計	3,751	3,965
負債合計	14,255	19,390
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	2,749	2,752
利益剰余金	4,292	4,985
自己株式	△91	△72
株主資本合計	7,050	7,766
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	917	1,302
繰延ヘッジ損益	△18	△21
土地再評価差額金	193	193
退職給付に係る調整累計額	89	73
その他の包括利益累計額合計	1,182	1,548
純資産合計	8,232	9,314
負債純資産合計	22,488	28,705

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	76,436	76,630
売上原価	70,962	71,435
売上総利益	5,473	5,194
販売費及び一般管理費	4,990	4,476
営業利益	483	717
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	71	81
受取賃貸料	129	132
その他	23	14
営業外収益合計	226	228
営業外費用		
支払利息	21	15
賃貸費用	73	71
為替差損	68	48
その他	2	7
営業外費用合計	166	143
経常利益	543	802
特別利益		
投資有価証券売却益	1	28
特別利益合計	1	28
特別損失		
減損損失	1	—
特別損失合計	1	—
税金等調整前四半期純利益	543	830
法人税、住民税及び事業税	111	38
法人税等調整額	△5	31
法人税等合計	105	70
四半期純利益	437	760
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	437	760



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	437	760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	115	385
繰延ヘッジ損益	19	△3
退職給付に係る調整額	△0	△15
その他の包括利益合計	134	366
四半期包括利益	572	1,127
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	572	1,127
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産物 販売事業	冷蔵倉庫 等事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	76,291	144	76,436	—	76,436
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	39	39	△39	—
計	76,291	184	76,475	△39	76,436
セグメント利益又は損失 (△)	585	△0	584	△101	483

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△101百万円のうち、△97百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、△4百万円はセグメント間取引消去であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

水産物販売事業セグメントにおいて、1百万円の減損損失を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産物 販売事業	冷蔵倉庫 等事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	76,455	174	76,630	—	76,630
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	39	39	△39	—
計	76,455	213	76,669	△39	76,630
セグメント利益	818	22	841	△123	717

(注) 1. セグメント利益の調整額△123百万円のうち、△104百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、△19百万円はセグメント間取引消去であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
水産物販売事業		
鮮魚	30,198百万円	31,217百万円
塩冷その他	46,092	45,237
冷蔵倉庫等事業	144	174
顧客との契約から生じる収益	76,436百万円	76,630百万円
その他の収益	－百万円	－百万円
外部顧客への売上高	76,436百万円	76,630百万円